

総務厚生常任委員会

■専決処分に意見

平成21年度一般会計補正予算は、雲南市・飯南町事務組合の非常勤職員、医師確保対策のための非常勤職員の人件費等620万円の増額補正で、専決処分に対する承認を求めるものですが、次の意見書を付して承認しました。

〈意見書〉

(略) 本予算補正は時間的余裕の厳しさは理解できるが、本件の事案が生じた時点から考慮すれば専決処分でも対処できると考えられる。

特に本件の内容は政策的予算であることから安易に専決処分すべきではない。

今後も専決処分については、慎重に対処されたい。

■大田線をデマンドバスで継続

今まで運行していた石見交通バスの運行廃止に伴って、美郷町が赤名までデマンドバスを運行するものです。飯南町民も利用できますが、この運行に対する飯南町の負担はありません。

■光ケーブル敷設

飯南町光ケーブル敷設事業請負契約の締結を可決しました。入札では応札した4社のうち2社が最低制限価格を下回ったために失格になっています。最低制限価格を設けることへの是非を問う意見がありました。



都加賀に設置された通信鉄塔

教育経済常任委員会

■牛肉消費拡大対策に500万円

高級牛肉の消費が悪化し、和牛の市況が低迷しています。市況の回復を図るため、消費の促進を目的とし500万円が計上されました。

本町産の和牛肉を販売する店舗は限られており、効果を疑問視する声が続出、担当課との話し合いにより、学校給食へ和牛肉メニューを採用し、子供たちに地元産の和牛肉の美味しさを知ってもらうこと、和牛共進会で試食即売会を実施すること、全世帯に和牛肉割引券を配布し、家庭での消費を促進することなど提案しました。



子牛共進会での和牛肉消費拡大

■環境整備により雇用促進

緊急雇用対策事業として、10名程度を半年間雇用し、学校周辺などの環境整備を実施することで、派遣切等で職を失った人の雇用を行う事業です。

■町道下野萱線の拡幅陳情を採択

町道下野萱線の一部に未改良区間があり、車両の離合が困難となっています。特に冬期間は除雪が困難となり、交通の確保のため陳情を採択しました。

町道下野萱線の現地確認



赤名庁舎内で働く職員たち



Q 人事評価制度の成果は
A 一定の評価と新たな課題も

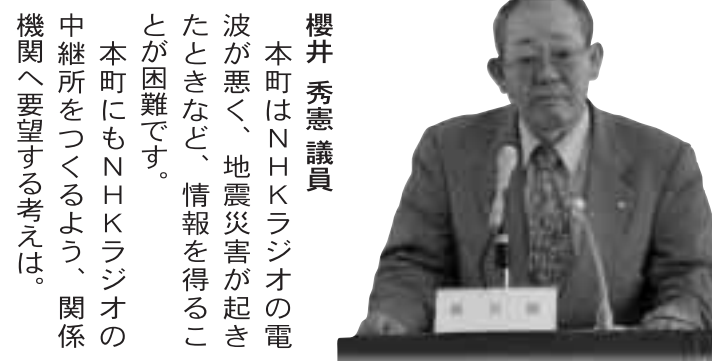
小野 覚議員
平成18年10月から職員の人事評価制度が管理職を対象に試行されています。その後2年半経過しているが実態は、さらに全職員を対象とした導入についての進み具合は、勤勉手当は勤務時間のほかに勤務成績を織り込んで支給すべきと考えるが、

山碕 英樹町長
人事評価制度を行っていくための課題を探ること、職員の人事評価に対する意識啓発を図るという二つの目的で試行を行いました。

目標管理型実績評価に取り組んだことで、町が掲げる目標にあわせた設定、それに対する本人の客観的な達成度の確認と訓練はでき、一定の評価をしています。さらに年功序列にとらわれない能力、実績に基づく人事管理の必要性を強く感じ、一方で本町のような職員数が少ない町で徹底した人事評価制度が可能なのか疑問が生まれました。一般職についての人事評価制度は実施していません。勤勉手当は一律の支給割合で支給していますが、人事評価制度が確立したとき、新制度を持って支給することが基本だと思っています。

6月定例会 町政を問う 一般質問

Q 町内にラジオ中継所を
A 近隣の自治体と協議



櫻井 秀憲議員
本町はNHKラジオの電波が悪く、地震災害が起きたときなど、情報を得ることが困難です。本町にもNHKラジオの中継所をつくるよう、関係機関へ要望する考えは、

山碕町長
本町のような山間部では、一様に電波状態が悪く、新設は全国で年間一〜二カ所程度の設置がされています。本町を含む山間地域を対象に、近隣の自治体と協議します。

